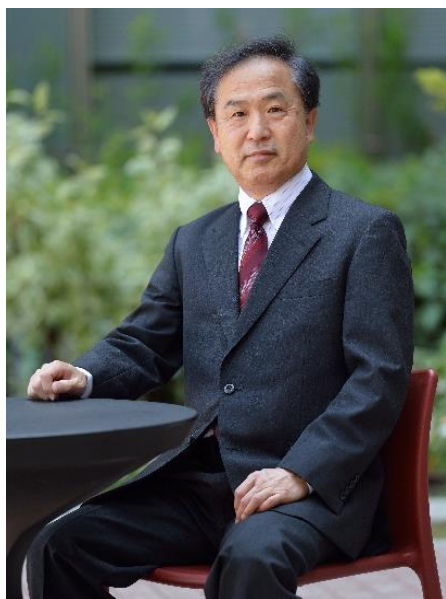


“知性と感性を磨く”

濱田ゼミ

東証一部上場企業の役員を5名輩出

ゼミ修了生の多くは、希望部署への異動、昇進や事業拡大など目標を実現しています。上場企業32名(役員5名)、経営者11名、金融5名、外資3名、海外駐在5名他、総勢59名となりました。濱田ゼミでは、討論を重ねて経営センスと即戦力を身に付けます。知性と感性を兼ね揃えた人材を世に送り出す土壌であると考えます。自らの努力で道を開いて下さい。詳細は濱田ゼミのホームページをご覧ください。



- 担当教授 濱田 初美 (学校法人立命館 理事補佐を兼務)
 - 担当科目 競争戦略(MP)、経営政策(MP)、特殊講義 オーナーシップ、特殊講義 ビジネス開発 (隔年)、特殊講義 戦略経営の実践 (隔年)、課題研究
 - 研鑽内容 所属する組織で活躍すること等を目的として、各人の課題研究テーマの考察・検証を行う
 - 活動内容 夏季より Active Learning 方式にて計 30 回のゼミ活動を行う。各自のテーマ深耕状況と論文執筆内容につき真摯な議論を重ねる。5 万字以上の論文完成を必修とし、翌年 11 月 30 日迄に提出
- ゼミ終了後の懇親会、合宿やゼミ旅行、OB との同窓会など、ゼミを通じた交流が活発です。濱田ゼミは「絆」を大切にしています
- 世界トップのオックスフォード大学のチュートリアル制度と同じく、教員と少数の学生が密な対話により知識や理解を深めていく教育法を採用、「分析・統合・表現能力」と「批判力と討議能力」を身に付け、様々な課題を解決する力と感性を磨きます



ゼミの様子(12・13期)



OB との同窓会(2018年)

ゼミ修了生の声

芳川 典生さん (12期生) 株式会社 SCREEN ファインテックソリューションズ 課長

自分自身で『変わったな』と思えるタイミングというものは、人生でそう多く訪れる機会ではありません。私にとって、濱田ゼミで過ごした時間は、まさにそういった機会でした。考えた時間、そして、その考えを文字や言葉といった形にする時間、それらの時間が人を成長させるということを、私は濱田ゼミで身を以て学ぶことができました。

青木 哲さん (7期生) NISSHA 株式会社 コーポレートコミュニケーション部長

濱田ゼミとは、濱田教授や同期生との交流、濃密な議論を通じて多くの気づきを得ながら自分自身の問題意識と正面から向き合う、1年以上に及ぶ論文執筆のプロセスと時間そのものです。先輩や後輩も同じ経験を積み重ねており、大学院修了後も続く懇親の場では、年代を超えて自然と一体感が醸成されるのが濱田ゼミの特徴です。

濱田ゼミ URL: <http://hamada-lab.sakura.ne.jp/mba/>

e-mail: h-hamada@mba.ritsumeai.ac.jp